



夏飛火

少女は
で、
に入。
に

はやくJKになりたい / 浅川

夏、少女は飛んで、火に入る。

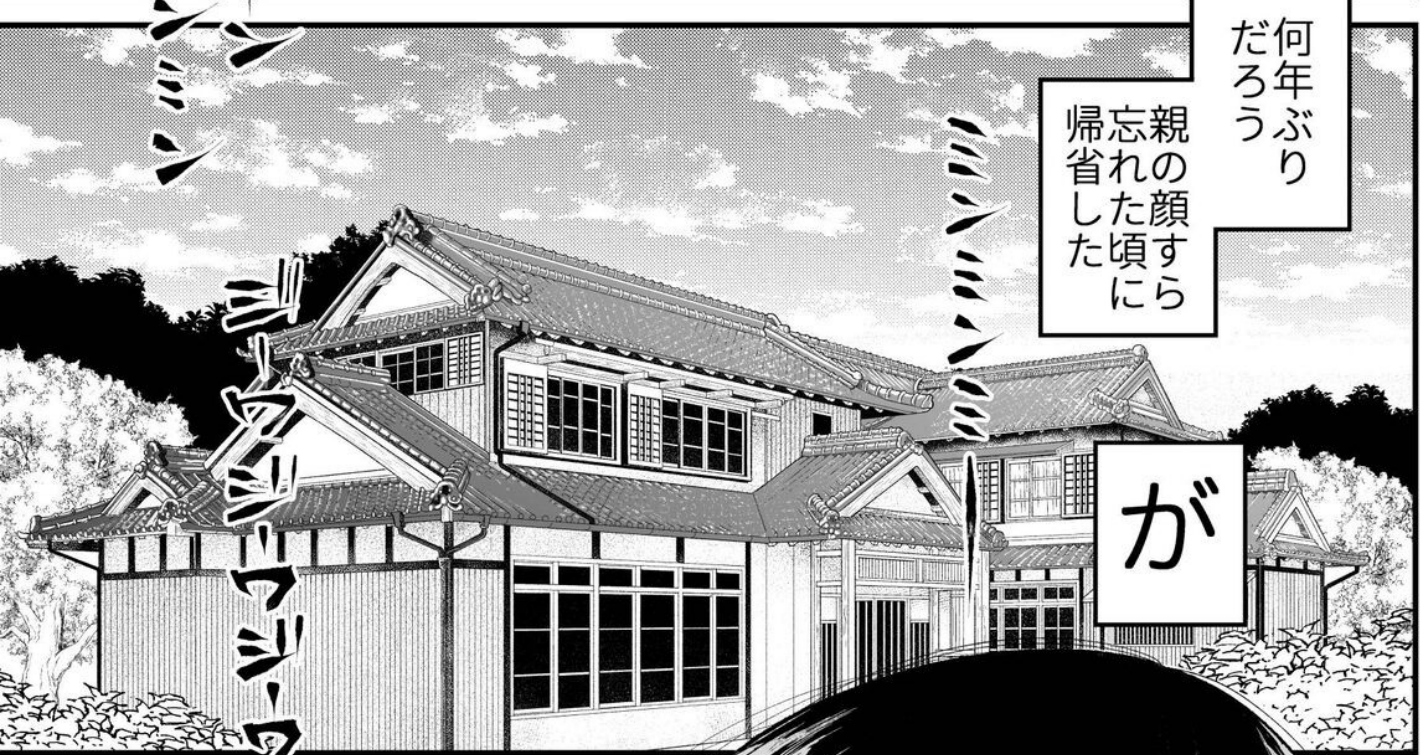


夏季休暇

何年ぶり
だろう

親の顔すら
忘れた頃に
帰省した

が

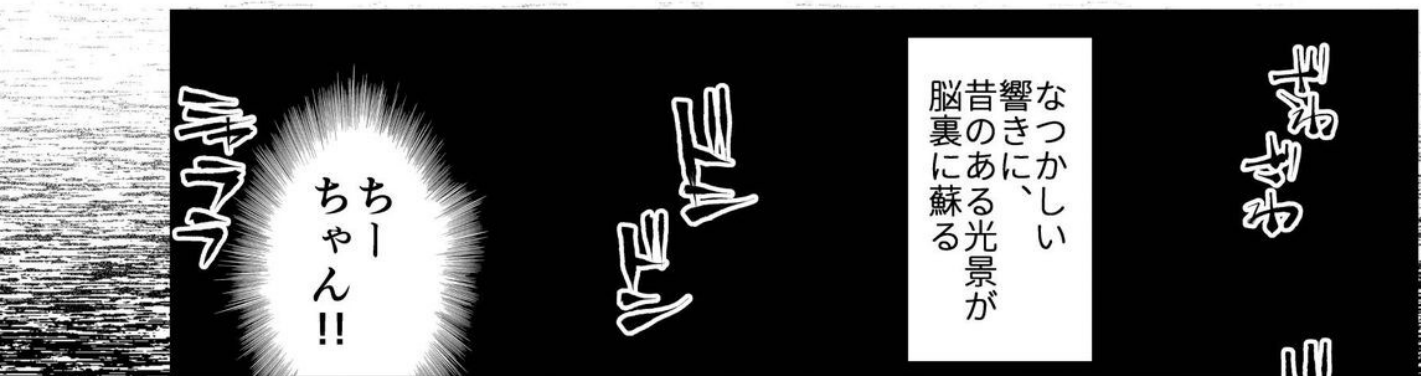


少女がいた

—どこか
哀しげな
少女がいた











無垢で健気な
笑顔を見せる
幼い従兄妹は

美しい少女に
成長していた

おにいちゃん

私
おおきく
なつたよ。



…よく俺が
わかったな
軽く10年は
過ぎてるよな？

あたりまえ
でしょう
私、ずーっと
待ってたんだよ



ちーちゃん、
か……

理人さん
ふふ

どこか翳りを
感じさせる
少女に――

忘れたこと
なんて、ない

彼女のその
ひたむきな
想いに――

自分は



理人さん

嫁は連れて
こんのか？

応えられない
事情があった



妙

おいおい
長男坊

やつとこさ
帰ってきたと
思ったら……

東京に
行くとなんか
変わっちゃう
もんやねえ

ガヤ

……同棲
してるだけ
ですから。

ま
まだ嫁では

ガヤ

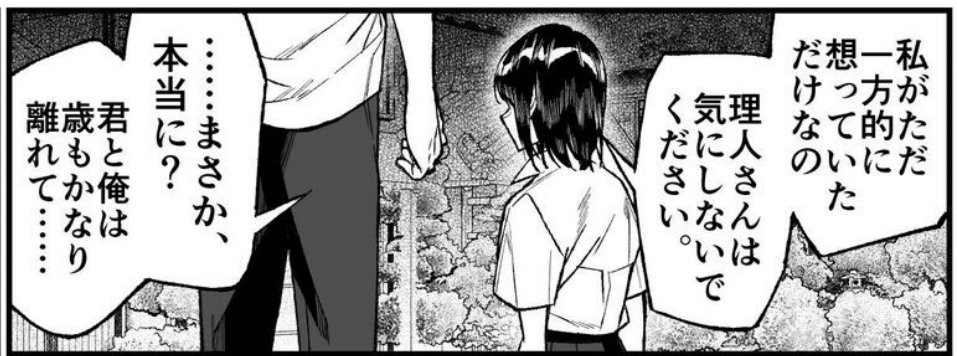


言わなくて
悪かった。



飲も飲も
ねえ

まあまあ
せっかく
帰ってきた
くれたんやけ







ほんとに
すつと
ながい間、
好きだった
んだよー

すつと
片想いの
してたの

理人おにい
ちゃん……。



とーきよー
つてところに
行っちゃうの？

……
ああ
ちーちゃんも
きいたんだ



……理人
おにいちゃん



家を継がなきゃ
ならないんだけど
俺は興味が
ないんだ。

逃げるような
形だけだー。





!?



思い出?



そっか...

さみしいこと
言うのね?

なら、思い出
つくろうよ

まあ、
そうなる
だろうな。



里美
ねえちゃん!?

なんで
脱いで!?

ねえ
したこと
ある?

：ないよね
私が教えて
あげる



最初は
うまくいかない
かもだけど、
すぐに
よくなるよ。

朝まで
時間あるし♡

え...?

新幹線
で寝たら
いいじゃん



私の



それが



ふたりは
いいのだと
思っている

わかんなく
た



めろめろ

性の――



犯されたい
欲望——



おんな
雌として



成長とともに

初恋のひとに
会えない日々が、
そのきもちを
膨らませた



待て
ちゅ
千閑

……はあ



……
んっ
う



だれか
来る

……!

あら、いた
千閑ちゃん

……



ん……ッ



やだ
だめ
もつと

もつと
ちゅーして?



……
よかった
とまらなくな
るか……



……



美央ちゃん
さがしてたわよ

あつ
はあい



未成熟と
艶やかさが
共存する

柔らかで
甘美な誘惑

耐えられる
自信が――

……ヤバいな

勃ってる



私であんな風にな
つちやつたの
かな……？

うれしい



勃つてた……



ほいれて
理人さん……



あ
理人さん

やっと
起きたん
ですか？
もうみんな
神社
行ってるよ

家が主催の
一部だから。



神社？

お祭り
だよ
なつかしい
ですよ



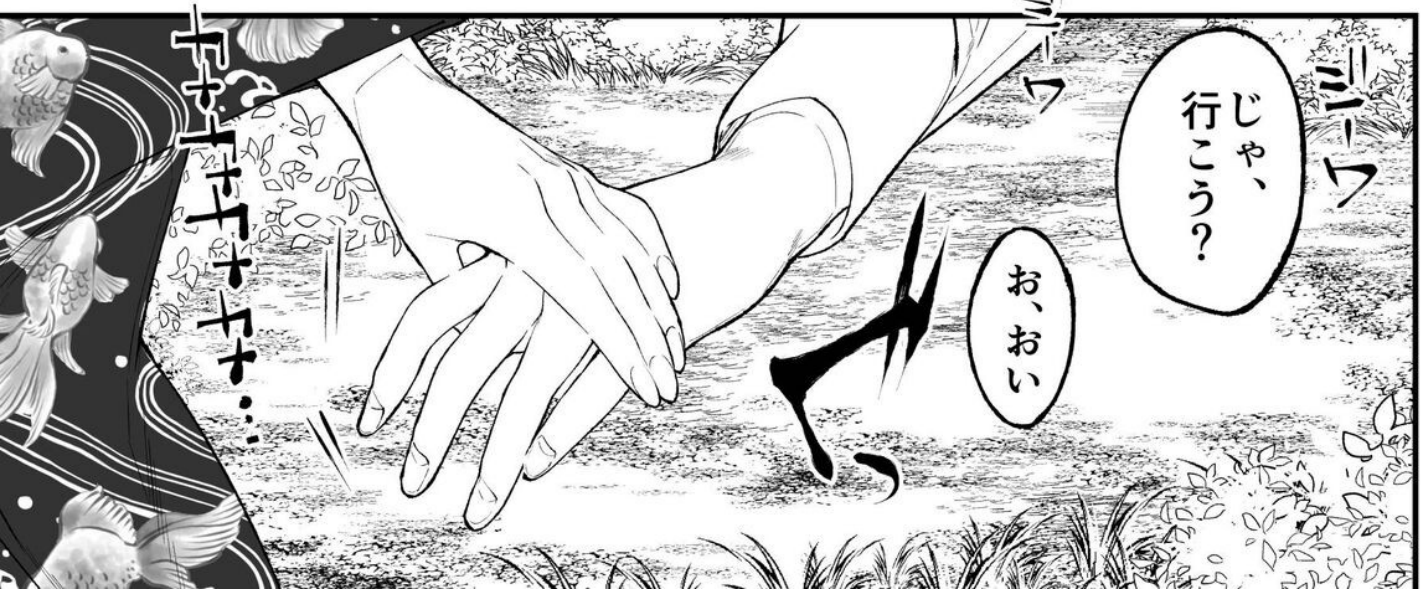
昔は一緒に
参加した
でしよう？

…ね、私
おとなっぽ
い
ですか……？



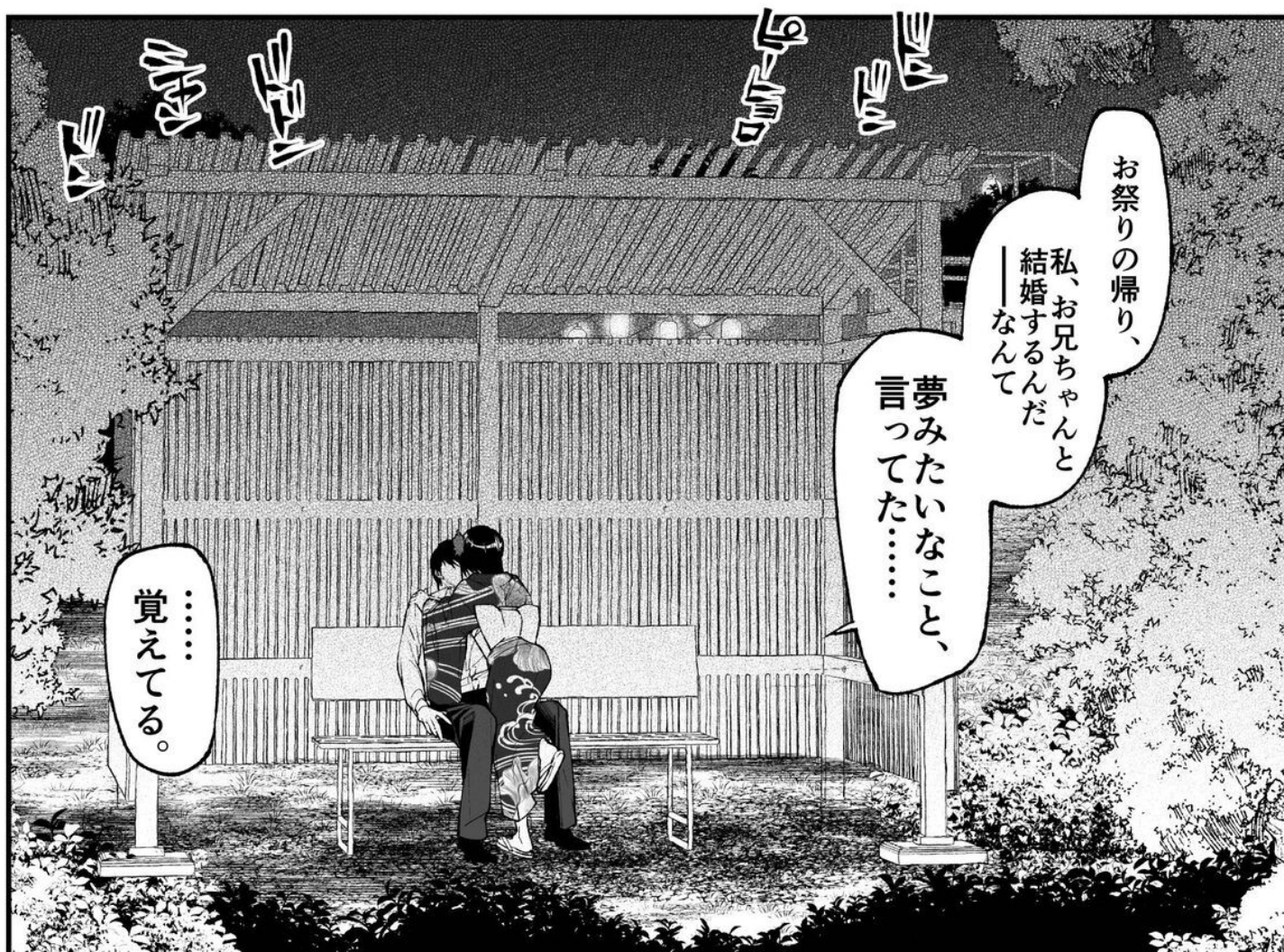
ああ
ああ
いいな
……

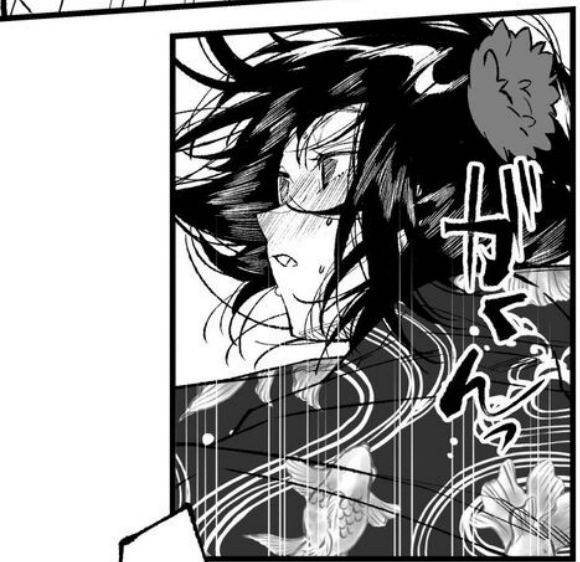
ふふ
よかった



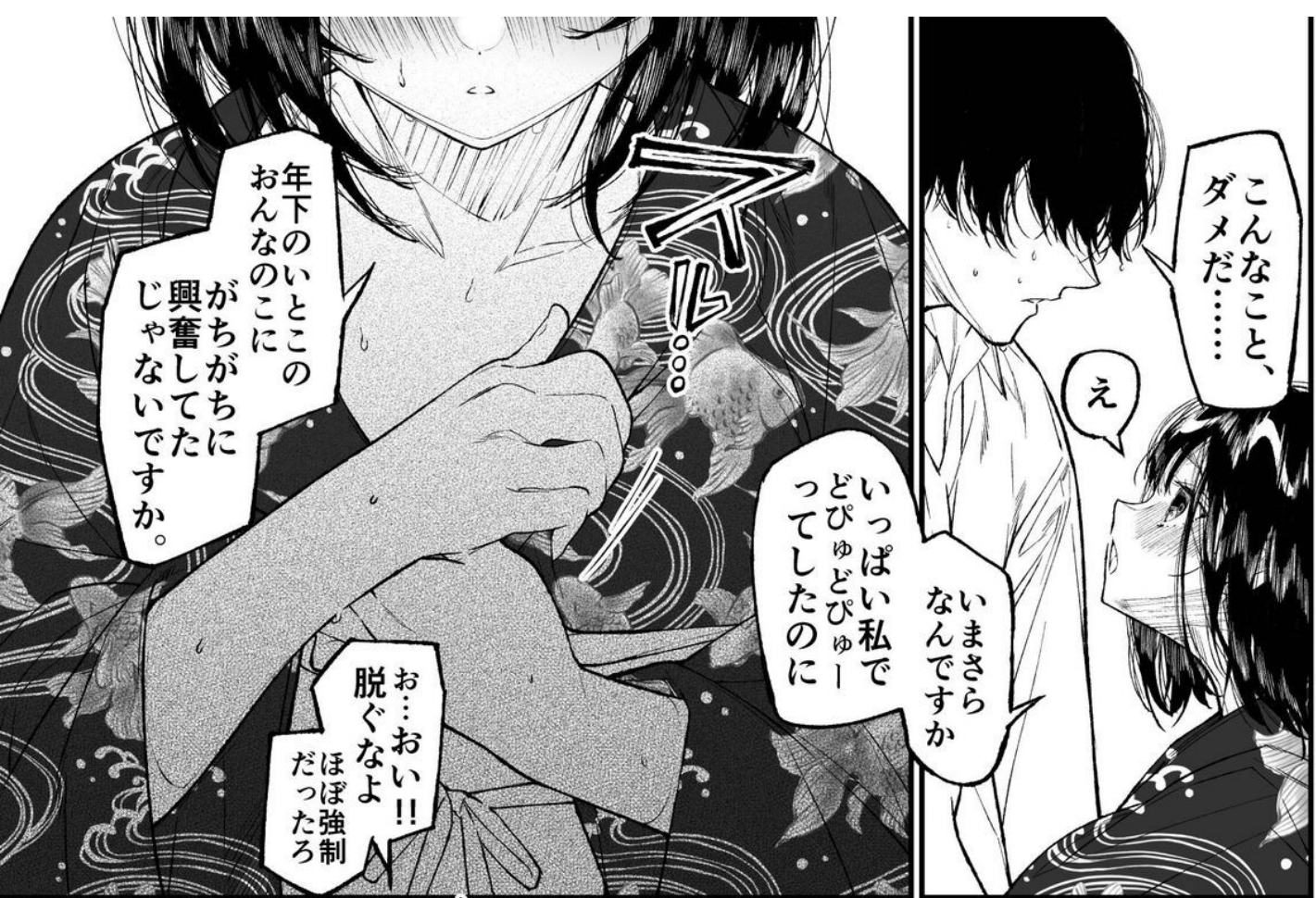
じゃ、
行こう？

お、おい

















理人さん

わあ…っ

わ

私で

射精、
したんだ







そんな環境で
自分で開発した
のか……？

田舎って
プライバシーが
ないんですよ

私の、部屋も
こんなだからっ

鍵ない、し

ん
んっ
そ……
だよ



今も我慢
しなくちゃな

っ
♡
♡
♡

は
んっ

……っ
♡



あうう
♡



おとなの
おもちゃとか

声も、がまん
しなくちゃ
いけなくてっ

おしれの
奥に隠したり、
とか……っ



にゅふ

にゅふ

にゅふ

あ
んっ
♡









おいちばん
おくでん

どくどく
つたわるの

これは
ただの

交尾だ

わたし
もこれ
たんと
だめを
て

すきな人の
せいしを
子宮が
もめてる

あかちやてん
うほ
ずしいて

孕み
がつ
てる

こんなの
ただの

けもの
雌——





すつ
つてく
る

おち
ちのん
かちん

一
番お
く
さ
れ
て
ぐ
り
ぐ
り



ち
や
う
れ
ま
く
ち

で
る

は
ん

は
ん

は
ん

は
ん

は
ん

は
ん

は
ん

は
ん

は
ん

は
ん

は
ん

は
ん

は
ん

は
ん



理人さん
せんようの

穴にして。



……まだ、
痛いくらい
おさまらない



お、おまんこ
調教して
ください……



ちゆりが
いきてけない
くらいに

あなたの
おちんちんが
ないと

すー





ちゆり
千閑？

下

あつ

開けないで

いま着て
るの！

…そうなの？

ねえ、
理人くん
知らない？

三

朝から
よいね
いら
の
ま

ばあちゃんを探して
だけども……

（五）

買いたしで山
おりたんじゃ
ない？

そお？

みつけたら、
おしえるよ

ん
わかったわ

井

千十千十千十

...

22









あっ

へっ？

はじめ
よしたとき
——

やば
……っ

感度、
つつかくて

なま、の
おちんちん

きもちいそこ
わすれてるの
……♡

もう……っ
いってる
のか……ッ

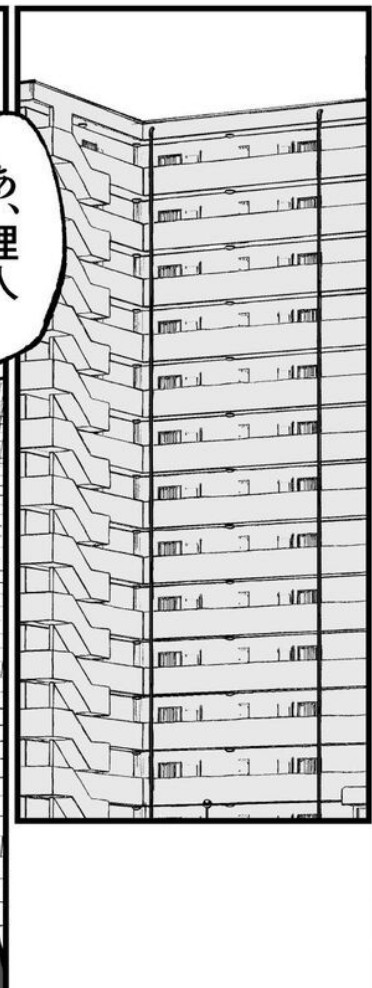
うわ
うわ
うわ
うわ
うわ

うわ
うわ
うわ
うわ
うわ

うわ
うわ
うわ
うわ
うわ







何事も
なかつた
よくな
顔を
した。

お互いに、

今日も仕事
だっけ？

あ、理人
この式場の
プランどうかな
……って、あれ？

日常に

このまま
元の日常に
戻るー。



手のかかる
やつが
入ってきた
からな……

もう
戻る
ことは、



でき
な
か
つ
た。



みずから
首輪を
望み――



鍵をあける
音で、少女は
濡れるよう
になった。



少女は、
微笑み、



つけて
やると



男根を求め



仔犬の
ような姿で

夏、少女は飛んで、火に入る。



発行/2023.12.3

著者/はやくJKになりたい/浅川

https://twitter.com/asakawa_47

WARNING:

The producer of this WORK(Book and Do-Jinshi)
has not permitted following,

- ・Reproduction of this WORK.
- ・Making of all of means of copies of this WORK.
- ・Resale of this WORK.
- ・This WORK is done in the scanning and uproad to the Wired network

The producer of this WORK prohibits sharing
the WORK by the Wired network and the resale.